

キクバヤマボクチ

学名 *Synurus palmatopinnatifidus* (Makino) Kitamura

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県: II (VU) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

分布域が狭く、本県での生育地は火山地域に限定されて点在し、個体数は少ない。生育地の草原は、畑地などの土地開発や植林に改変されており、減少や消滅が懸念される。

県内分布	玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群
分布域	本州(近畿以西・中国), 四国, 九州(熊本・大分・宮崎)
世界的分布	
生育環境	丘陵地から山地の草原や林縁。
現状	火山性高原では、畑地などの周辺の草原に残存する個体をみかけることがある。山地の草原で森林化している所では生育状態が衰退している。
備考	